

予 算 要 求 資 料

令和6年度当初予算

支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：地域振興対策費

事業名 清流の国ぎふ推進補助金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

清流の国推進部 地域振興課 地域振興係 電話番号：058-272-1111(内2541)

E-mail：c11143@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 220,000 千円 (前年度予算額：220,000 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	220,000	50,000	0	0	0	0	0	0	170,000
要求額	220,000	0	0	0	0	0	0	0	220,000
決定額	185,000	0	0	0	0	0	0	0	185,000

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

地域資源を活かしたまちづくりや、世界遺産を含めた地域固有の歴史資源、文化財を軸とした魅力づくりなど、市町村等が自立的発展を目指して自ら考え自ら行う「清流の国ぎふ」づくりを補助金により支援する。

令和6年度は、「地域づくり総合支援事業」を活用しやすくするために対象事業を見直すほか、「人口減少社会からの脱却」に向け、市町村が行う地域を支える人材を確保するための事業を支援するため、「新次元の地方分散促進事業」の対象事業を拡充する。

<事業メニュー>

- ①清流の国ぎふづくり推進事業
- ②新次元の地方分散促進事業
- ③地域づくり総合支援事業
- ④歴史・文化を活かした地域の魅力向上事業
- ⑤交流人口拡大事業
- ⑥市町村振興事業(県事務所長裁量分)

(2) 事業内容

【補助事業者】市町村等

【補助率】1/2以内(ただし、②③④⑤については、知事が特に必要と認める場合は2/3以内)

【補助限度額】①②③：1,000万円 ④⑤：2,000万円 ⑥：200万円

【補助対象事業】

- ① 市町村が策定する計画又は「創生総合戦略」に基づく事業
- ② 関係人口の獲得や移住・定住、若者の地元定着等に繋がる、地域を支える人材を確保する事業
- ③ 人口減少・高齢化が進む地域において、暮らしに必要な各種サービスの提供や機能の集約・再編等を、地域住民が参画して定めた計画・方針等に基づき取り組む事業
- ④ 世界遺産等、または、地域固有の歴史資源等を活かした地域の魅力づくり、人材育成等を継続・発展させる事業
- ⑤ 「スポーツ立県・ぎふ」の推進や交流人口の拡大、地域経済の活性化等に資する、基盤または施設整備事業
- ⑥ 意欲的・創造的で他市町村の模範となる先導的・個性的な地域づくり事業

(3) 県負担・補助率の考え方

補助率は、統合・メニュー化前の旧補助事業と同等の率を設定。

(4) 類似事業の有無 有

【類似事業】 「清流の国ぎふ」観光振興事業費補助金

同補助金は、広域的な連携・役割分担に基づく観光回廊づくりや、県内の主要な観光資源の誘客強化に向けた誘客事業、施設整備事業に限定。

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	220,000千円	① 清流の国ぎふづくり推進事業 ② 新次元の地方分散促進事業 ③ 地域づくり総合支援事業 ④ 歴史・文化を活かした地域の魅力向上事業 ⑤ 交流人口拡大事業 ⑥ 市町村振興事業（県事務所長裁量分）

決定額の考え方

事業内容を精査し、所要額を計上します。

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

「清流の国ぎふ」創生総合戦略

- 2 健やかで安らかな地域づくり（地域づくり総合支援事業、新次元の地方分散促進事業）
- 3 地域にあふれる魅力と活力づくり（歴史・文化を活かした地域の魅力向上事業、交流人口拡大事業、新次元の地方分散促進事業）

県単独補助金事業評価調書

<input type="checkbox"/> 新規要求事業
<input checked="" type="checkbox"/> 継続要求事業

(事業内容)

補助事業名	清流の国ぎふ推進補助金
補助事業者（団体）	市町村、一部事務組合、広域連合、民間団体等 (理由) 市町村等が自立的発展を目指して自ら考え行う事業を支援するため
補助事業の概要	(目的) 「清流の国ぎふ」づくりの全県的な推進 (内容) 市町村等が取組む地域の魅力づくりなど、「清流の国ぎふ」づくりの取組みを支援
補助率・補助単価等	定額・定率・その他（例：人件費相当額） (内容) 1 / 2 以内他 (理由) 補助事業者の主体性を損なわない範囲で最大の補助を行うため
補助効果	地域の魅力向上等、「清流の国ぎふ」づくりの全県的な展開が促進される
終期の設定	終期 令和9度 (理由) 創生総合戦略の終期

(事業目標)

<p>・終期までに何をどのような状態にしたいのか</p> <p>ぎふ清流国体・ぎふ清流大会の成果を一過性のものとせず、市町村等による地域振興事業を支援し、みんなが主役の「清流の国ぎふ」づくりの全県的な展開を図る。</p>
--

(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前	R4年度 実績	R5年度 目標	R6年度 目標	終期目標	達成率
①県外からの移住者数	(H30) 1,519	(R1-R4) 6,477	(R5) 1,600	(R5-R6) 3,200	(R5-R9) 8,000	-
②観光入込客数	(R1) 4,800万人	4,263万人	4,750万人	4,800万人	(R9) 5,300万人	

補助金交付実績 (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度
	149,020	146,290	88,980

(これまでの取組内容と成果)

令和 2 年度	要 望：116事業（276,600千円） 交付実績：72事業（149,020千円） 事業区分：清流の国ぎふづくり推進事業 29件 102,900千円 清流の国ぎふ移住推進事業 6件 13,700千円 地域づくり総合支援事業 1件 8,700千円 市町村振興事業 36件 23,720千円
	指標①(R1-R2) 目標：2,800 実績：3,250 達成率：46.4% (R1-R2:116.1%)

令和3年度	要 望：110事業（249,560千円） 交付実績：70事業（146,290千円） 事業区分：清流の国ぎふづくり推進事業 10件 37,500千円 SDGs推進事業 7件 20,900千円 交流人口拡大事業 5件 28,800千円 歴史・文化を活かした地域の魅力向上事業 9件 33,400千円 市町村振興事業 39件 25,690千円
	指標①(R1-R3) 目標：4,200 実績：4,946 達成率：70.7% (R1-R3:117.7%)
令和4年度	要 望：98事業（192,190千円） 交付実績：56事業（88,980千円） 事業区分：清流の国ぎふづくり推進事業 9件 28,100千円 新次元の地方分散促進事業 5件 900千円 DX推進事業 3件 6,200千円 交流人口拡大事業 2件 8,500千円 歴史・文化を活かした地域の魅力向上事業 8件 21,000千円 市町村振興事業 29件 24,280千円
	指標①(R1-R4) 目標：5,600 実績：6,477 達成率：92.5% (R1-R4:115.7%)

(事業の評価)

・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない	
(評価) 2	「「清流の国ぎふ」づくりの全県的な展開」という目的を達成するためには、県の関与が必要である。
・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3：期待以上の成果あり(単年度目標100%達成かつ他に特筆できる要素あり) 2：期待どおりの成果あり(単年度目標100%達成) 1：期待どおりの成果が得られていない(単年度目標50~100%) 0：ほとんど成果が得られていない(単年度目標50%未満)	
(評価) 1	当該補助金に対する市町村等の実施要望は、アフターコロナに向けて増加傾向にあり、市町村が「清流の国ぎふ」づくりを目指し事業を実施するために活用する補助金としての有効性は高い。 【予算額に対する要望額】 105% (R5第2次要望時点) (R2~R4平均：87%)
・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている	
(評価) 1	補助金の要望については、定期要望に加え市町村からの随時要望、相談に対応し、要望内容に応じた執行区分の調整、時期を逸することのない内示を行っている。

(今後の課題)

・事業が直面する課題や改善が必要な事項 「清流の国ぎふ」の全県的な展開を図るためには、継続して市町村に積極的な活用を促す必要がある。

(次年度の方向性)

・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 「清流の国ぎふ」づくりの全県的な展開を図るため、引き続き市町村等が実施する地域振興事業に対し、より高い事業効果が得られるよう助言を加えながら支援していく。 また、「地域づくり総合支援事業」について、活用促進のため対象事業見直しを行うほか、「人口減少社会からの脱却」に向け、市町村が行う地域を支える人材を確保するための事業を支援するため、「新次元の地方分散促進事業」の対象事業を拡充する。
--